

島の高校生が、写真で世界へ発信中!

「あなたに届けたい、島の景色」

沖永良部高等学校(沖高)商業科の2年生の生徒4名がぜひオススメしたい沖永良部の景色をお届けします!



みなさん、こんにちは!

私たちが暮らす**沖永良部島**は、鹿児島県本土から約550km南に位置する温暖な島です。自然豊かで日本一の**ガジュマルの木**や、最近メディアで取り上げられた**ケイピング**や**ダイビング**など多くのアクティビティもあります。2020年から続く新型コロナウイルス感染症は、日本各地と同様に、沖永良部島にも大きな影響がありました。なかなか島を訪れることができない方にも、沖永良部島を楽しんでもらおうという想いから、商業科では、沖高商業科**公式Instagram**を開設し、島の高校生の目線から多くの方に向けて、島の魅力を知っていただく取り組みを開始しました。

テーマは、「**誰かに魅せたい景色**」です。

私たち自身で、ご紹介したい場所に足を運び、実際に写真を撮影しています。また、写真は、特別な加工はせず、ありのままの自然をご紹介していくことで、沖永良部島の魅力をお届けしたいと思っています。

— まず最初は、国本さん・池山さんのお勧めは? 国頭小学校の**ガジュマルの木**です!

日本一のガジュマルとして知られています。優しい姿で、100年以上、子どもたちを見守りつづけてくれる存在です。



— 松下さんのお勧めは?



正名海岸です。海の青さは抜群です。高校で所有しているドローンで撮影しました!この日は、風が強くて、撮影は少し大変でした。

— 清水さんのお勧めは?



田皆岬です。観て癒やされるサンセットです。夕日の沈むタイミングに合わせて、ぜひ、訪れていただくと、僕たちも嬉しいです。

鹿児島県立 沖永良部高等学校

創立72年を迎える沖永良部島唯一の高等学校です。普通科と商業科を併設しています。好学・道義・根性の校訓の基、文武両道で日々の教育活動に取り組んでいます。



～表紙クイズの答え～

藻場とは、沿岸域に形成された、さまざまな海草・海藻の群落のことです。

カメなどをはじめとする水生生物にとってはエサとして、そしてエビやカニ、貝などにとってはすみかや産卵の場として、藻場はなくてはならないものです。また、藻そのものは光合成によって二酸化炭素を吸収し、酸素を供給するため「海の森」という別名を持つほど、地球環境にとって重要とされています。

私たち「種子島の海と山をつなぐ会」は、アカウミガメの個体数が屋久島に次いで全国2位である種子島で、より具体的な環境活動をおこなっていくために、地元の高校生が中心となり2021年3月に発足しました。

私たちの活動の目的は「藻場の再生」を行い、種子島の海をウミガメと漁業者が共存できる豊かな海にするということです。エビ・カニといった海生生物の餌場やすみかになっている藻場は現在減少しつつあり、それに伴い海生生物の数も減少しています。その結果、エビ・カニを餌として求めるウミガメと漁獲物として求める漁師さんが対立関係になっています。しかし、藻場を再生させれば海生生物が増えるため、解決できると考えました。

豊かな海を作るために 豊かな森・川を作る

2021年11月、私たちは藻場再生のため、たくさんのご支援をいただき、資金調達を行いました。これから河川の水質浄化や植樹を行い、豊かな種子島の海を復活させたいと思います。このクイズを通して、藻場や私たちの活動に少しでも興味を持ってもらえるとうれしく思います。



種子島の海と山をつなぐ会 立石 晃琉

ルリーからのお知らせ

2022年夏に発行予定の「JACNOWゆいタイム」のマンガ面では、お客さまとコラボレーションできたらいいなあと考えています。

…!そこで、「航空機で帰省時の思い出」をテーマに、皆さまのエピソードを大募集します!あなたの思い出エピソードが、紙面に掲載されるかも。ぜひ、皆さま、ご参加くださいね!



募集要項

- ・対象:小学生のお子さま (ただし、大人の方でも、小学生時代のエピソードでしたら、大歓迎です!)
- ・テーマ:航空機で帰省したときの心に残る思い出
- ・文字数:100文字程度

思い出エピソード送付先(2022年4月15日までの消印有効) 〒899-6495 鹿児島県霧島市溝辺町麓787-4 日本エアコミューター(株)「ゆいタイム」思い出エピソード係

当選エピソードは、2022年夏号紙面に掲載予定です。



この紙は国産竹100%を原料に鹿児島県薩摩川内市で作られる「竹紙」を使用しています。木を切らず竹から紙を作る取り組みは、環境と森を守り、里山や生物多様性の保全、地域経済に貢献しています。

バックナンバーは、JACのホームページでご覧いただけます。(http://www.jac.co.jp/magazines/)

どうぞ、ご自由にお持ち帰りください。

2022年春(ツクシ)

Vol.18

JAC NOW

～ゆいタイム～



クイズ:「藻場」ってなあに?

(こたえは裏面へ)

読者アンケートのご案内です!

ゆいタイムに関するアンケートにご協力ください。ご回答いただいた内容は、今後の参考とさせていただきます。なお、本アンケートにご回答いただいた方の中から、抽選で、毎号2名の方に「SAAB340Bモデルプレーン」をプレゼントいたします。なお、当選の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

<アンケート>

- ①郵便番号・住所・氏名・年齢・性別・職業・電話番号
- ②今号で良かった記事を下記の(ア)～(カ)から選び、また、その理由もお書きください。
- ③今号で良くなかった記事を下記の(ア)～(カ)から選び、また、その理由もお書きください。
- ④今号の「ゆいタイム」へのご感想などをご自由にお書きください。

(ア)表紙クイズ、(イ)経営企画部ご挨拶、(ウ)奄美空港より、(エ)沖永良部高校「島の景色」、(オ)種子島「藻場」のとりくみ、(カ)空の上の航空教室「HAC・JACコラボ企画」

〒899-6495 鹿児島県霧島市溝辺町麓787-4 日本エアコミューター(株)「ゆいタイム」アンケート係

※アンケートにご応募いただいたお客さまの個人情報は、賞品をお届けするため、アンケートに関する業務、そして「ゆいタイム」記事作成のための参考にさせていただきます。それ以外の目的では使用いたしません。



ご搭乗の皆さま

本日は、日本エアコミューターをご利用いただき誠にありがとうございます。

2021年は日本エアコミューターが就航する屋久島に続き2つ目の世界自然遺産が登録*1されるという嬉しいニュースがありました。

*1:2021年7月26日「奄美大島・徳之島・沖縄島北部および西表島」の世界自然遺産登録が決定

世界自然遺産に登録されると多くの方が観光目的に来島され、賑やかとなり活性化が期待されますが、一方で地域の方々が時間をかけて守り、育ててきた自然環境を次世代に継承していくことも大切です。

弊社は、民間企業・団体が集まり2019年8月に発足した「世界自然遺産推進共同体」に加盟し、加盟する会員の仲間と地域の清掃、外来植物駆除、希少動植物保全、啓蒙活動などを行っています。

また、JALグループではボーイング737型機、エンブラエル170型機、そしてATR42型機の3機の特別塗装機「守ろう!世界の宝」号を日本全国各地で運航し希少動物の交通事故防止をはじめ守ることの大切さを呼びかけております。

日本エアコミューターは就航する地域の皆さまとともに地域が育ててきた自然と共生しながら課題解決に努めてまいります。

日本エアコミューター株式会社 経営企画部 部長 武田 守人



クジラも見える!?

私のオススメ・奄美大島

うがみんしょうらん! (こんにちは)

日本の離島の中でも二番目の大きさを誇る奄美大島には、面積の約八割を占める広大な山々やマングローブ林といった大自然が広がっています。



また、世界三代織物である大島紬の発祥の地であり、代表的な古典柄で女性用の龍郷柄をはじめ様々な柄があります。150年から200年着られる丈夫な織物と言われ親から子へと世代を超えて受け継がれます。奄美大島内には大島紬の製作工程の見学や実際に泥染めを体験できる場所がありますので島の伝統を感じにお越しください。



そんな奄美大島の玄関口である奄美空港には、贅沢な屋上デッキがあります。天気が良ければ喜界島を背景に、飛行機の離発着を間近で堪能することができ、搭乗までの待ち時間を過ごすには最適のスポットです。時期によってはクジラを見ることもでき、最後まで奄



美を満喫できます。旅の締めくくりにはぜひ屋上で記念撮影を撮ってみてはいかがでしょうか。

(株)奄美航空 奄美空港所 黒原 梓月

次号は? → 奄美空港から、喜界空港にバトンタッチ!

JACでは、更なるサービス向上に役立てるため、ご搭乗後のアンケートを実施しております。ホームページからご回答いただけますので、ぜひ皆さまの貴重なご意見をお聞かせください。(ゆいタイムへのご意見・ご感想等もこちらからもお寄せいただけます。)



HAC

社員おすすめ
お土産

幻の古酒「榮泉」

えいせん

利尻酒造株式会社で昭和48年まで製造されていた幻の古酒「榮泉」が令和に復刻！



日本最北の酒造があった歴史を人々に思い出してもらおうとともに、利尻島の自然の豊かさや恵みを新たな魅力として知ってもらいたいという願いがあります。

利尻島の湧水「甘露泉水」を使用して作られており、すっきりとした味わいで飲みやすく、海産物との相性は抜群◎郷土資料を基に再現したレトロなラベルも素敵です。



流水が育む生態系、希少な動植物の生息地などの生物多様性、科学的調査に基づいた保護管理体制が評価されて、2005年に世界自然遺産に登録されました。北海道を代表する観光地の一つであり、多くの人々が知床を訪れています。手つかずの自然が残る圧倒的な景観は西側(ウトロ側)と東側(羅臼側)で全く違い、その両方を楽しむことができます。また、この地で産まれた多種多様な動植物との出会いなど、ここだけの出会いがたくさん待っています。



提供：北海道環境生活部

HAC

社員おすすめ
世界遺産

知床

久しぶりの北海道
楽しみだな



山わさび

辛味が強く、爽やかな味わいは合わせられる料理も多く隠れた引き立て役です。ローストビーフに合わせる「ホースラディッシュ」と言えば知っている人も多いのでは。いかの刺身や卵かけご飯にもよく合います。



HAC

社員おすすめ
特産品

山菜

行者にんにく

北海道の山菜と言えば「行者にんにく」です。「アイヌねぎ」とも言い、栄養満点ですが、その匂いは強烈で食べた翌日は人と会わない方がいいくらい。醤油漬けや炒め物などが定番、北海道に春を告げる独特の味わいです。



JAC

社員おすすめ
特産品

とっておきの5選！

トビウオ【屋久島】

風を利用して海面を時速60キロもの速さで飛ぶ魚で、世界遺産「屋久島」で獲れる自慢の特産品です。屋久島では丸ごと唐揚げにして食卓に出されます。青魚とは思えないほど身はホクホクで、羽根はバリバリで美味しき名物です。

白ごま【喜界島】

海のミネラルが豊富に含まれる喜界島のアルカリ性土壌で育ったゴマは、味が濃く香りが豊かです。

安納芋【種子島】

芋を食べているだけのはずなのに生クリームたっぷりのシュークリームを食べているよう。甘党にはたまりません。(思い出すだけで涎が止まりません)

しじみ【出雲】

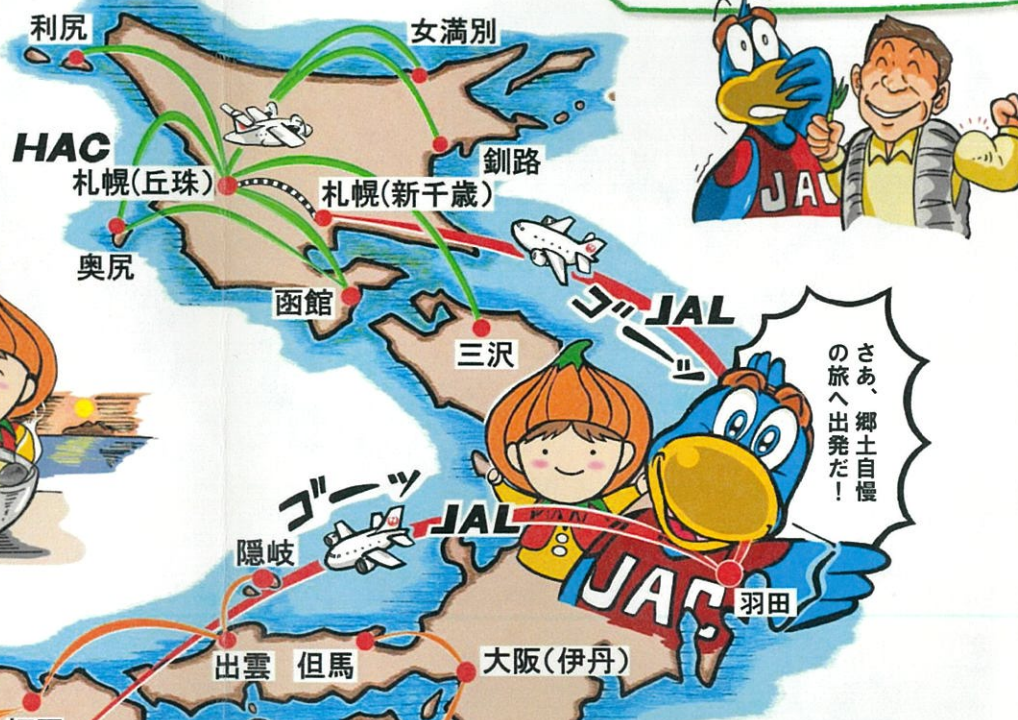
二日酔いで苦しむ大切なあなたに、カラダに優しく栄養たっぷり、出雲のシジミ汁を御馳走してみたいはいかがでしょう。

じゃがいも【沖永良部島】

ほのかに香る土のおいしさ、日本中でどこよりも早く春の訪れを感じさせてくれます。生で食べればシャキシャキで、蒸かせばホクホク、焼いたらフワフワの文句なしの逸品。

シジミラーメン最高！

トビウオ丼やトビウオミンチは絶品だよ！！



この就航路線図は2022年1月現在のものです。

JAC

社員おすすめ
お土産

黒糖焼酎

奄美群島でのみ造られる、サトウキビ(黒砂糖)を主原料とした本格焼酎。奄美大島、喜界島、徳之島、沖永良部、与論の5島では、それぞれこだわりの焼酎が造られています。

糖質ゼロという点も魅力ですね！夏はパッションフルーツを器に見立て、果肉と混ぜて飲むとおいしいですよ！



JAC

社員おすすめ
世界遺産

奄美群島

2021年7月26日、鹿児島県から沖縄県にまたがる「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西之表島」が新たに世界自然遺産に登録されました。日本では5つ目の登録、鹿児島県では屋久島に続き、2番目の登録となります。

世界に誇る宝となった奄美の自然。この機会に、対象地域を訪れ、世界自然遺産を体感してみませんか。



© K.P.V.B



© K.P.V.B



鹿児島市

空の上の 航空教室 JAC・HACコラボ企画 ～就航地自慢～

コラボ企画第1弾

この紙面は、鹿児島空港を拠点とする日本エアコミューター(JAC)と、札幌丘珠空港を拠点とする北海道エアシステム(HAC)の社員が共同制作したものです。
JACとHACは同じフランスのATR社製の飛行機を使用して、お互い異なる地域を就航しているJALグループ航空会社の仲間です。
この企画により、それぞれの就航地の魅力をそれぞれのお客さまに興味を持っていただけたら、という思いで制作しました。